

## 熊本大学学術リポジトリ

### Kumamoto University Repository System

Title	島木赤彦の死
Author(s)	相良, 幹雄
Citation	龍南, 198: 35-36
Issue date	1926-07-10
Type	Departmental Bulletin Paper
URL	<a href="http://hdl.handle.net/2298/8854">http://hdl.handle.net/2298/8854</a>
Right	

## 島木赤彦の死

相良幹雄

### 島木赤彦の死

みすずかる信濃の山根赤彦はかしこき  
いのち終へたまひけり  
信濃路に歸りてこゝろよろこびし  
赤彦大人はもいま世にあらず  
おしなべて霞たつとふ信濃路に  
赤彦は命死にたまひけり  
おしなべて春たつらしも信濃路に  
命死にたる赤彦あはれ

### 木蓮と雀の子

雀の子垣根に下りてほそほそと  
えを食みて居り木蓮の花  
木蓮に雀の子らがとまりたり

とび立つごとくに花の散る見る  
雀の子生れて幾日たちにけむ  
にほひほのけき木蓮の花

### 芍薬畠の歌

もろもろ蕾にこもらふ朝の露  
やがて消ゆべき命なるらむ  
えをあさり鶏が居るらし畠中に  
ひとところ葉のゆれやまぬかも  
ひつそりと垣根に遊ぶ鶏の子の  
命かしこみさがてにけり